

12. 岡山県におけるてんかん地域診療連携体制整備事業（2018年度）

岡山大学病院てんかんセンター・小児神経科 秋山 倫之

まとめ

てんかん患者が適切な診療を受けられるよう岡山県内での診療連携体制の拡充を行い、診療レベルの全体的な底上げを図るために地域での講演、県内での web セミナー、脳波セミナー、症例検討会（TV カンファレンスを含む）を行っている。また、患者と家族の生活の質の向上を図るため、県民公開講座、患者に関わる職種への研修会等の啓発活動や、てんかんコーディネーターによる相談業務を行っている。

1. 概要

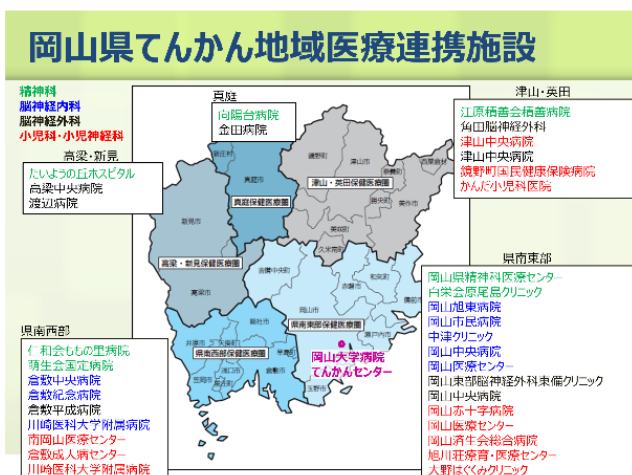
岡山県では、県内での診療連携体制の強化の他、患者と家族の支援体制を整備するため、以下の事業を行っている。

- 岡山県内の診療連携体制の拡充
- 医療従事者に対するてんかん研修
- 一般県民、患者に関わり得る職種に対する疾患啓発活動
- てんかんコーディネーターによる相談業務

2. 活動状況

1) 診療連携体制の拡充

岡山県には 5 つの二次医療圏があり、各医療圏に地域医療連携施設は存在するものの、県の北部は連携施設がまだまだ少ない状況が続いている。連携施設の拡充は徐々にではあるが進めており、てんかんセンターホームページ上の連携施設リストの改訂を続けている。



岡山大学病院 てんかんセンター

てんかん地域医療連携名簿

診療科	施設名	所在地	TEL	FAX	URL
精神科	岡山大学病院	岡山	764-0002	764-0002	http://www.okayama-u.ac.jp
	江原橋善会福音病院	津山	769-0983	769-0983	http://www.egawa-hospital.com
	岡山県精神科センター	津山	769-0915	769-0915	http://www.okayama-epilepsy.com
	岡山中央病院	津山	769-3141	769-3141	http://www.okayama-central-hospital.com
	岡山赤十字病院	津山	769-8558	769-8558	http://www.okayama-redcross.com
	岡山東部脳神経外科東備クリニック	津山	769-8238	769-8238	http://www.okayama-east-neuro.com
	岡山中央病院	津山	769-0303	769-0303	http://www.okayama-central-hospital.com
	岡山赤十字病院	津山	769-8558	769-8558	http://www.okayama-redcross.com
	岡山大学病院	岡山	764-0002	764-0002	http://www.okayama-u.ac.jp
	岡山大学病院	岡山	764-0002	764-0002	http://www.okayama-u.ac.jp
脳神経外科	岡山大学病院	岡山	764-0002	764-0002	http://www.okayama-u.ac.jp
	岡山中央病院	津山	769-0303	769-0303	http://www.okayama-central-hospital.com
	岡山赤十字病院	津山	769-8558	769-8558	http://www.okayama-redcross.com
	岡山東部脳神経外科東備クリニック	津山	769-8238	769-8238	http://www.okayama-east-neuro.com
	岡山中央病院	津山	769-0303	769-0303	http://www.okayama-central-hospital.com
	岡山赤十字病院	津山	769-8558	769-8558	http://www.okayama-redcross.com
	岡山大学病院	岡山	764-0002	764-0002	http://www.okayama-u.ac.jp
	岡山大学病院	岡山	764-0002	764-0002	http://www.okayama-u.ac.jp
	岡山大学病院	岡山	764-0002	764-0002	http://www.okayama-u.ac.jp
	岡山大学病院	岡山	764-0002	764-0002	http://www.okayama-u.ac.jp

2) てんかんに関する研修

- 地域医師会関連講演会（勝田郡勝央町 [2018年9月18日]、岡山市 [3月開催予定]）
- 岡山県内の医療機関を対象としたwebセミナー（2018年4月18日）
- 小児デジタル脳波ハンズオンセミナー：約70名の医師、臨床検査技師が参加
- てんかん外科カンファレンス：月に1~2回開催、多職種による症例検討
- てんかん症例TVカンファレンス：月に1回開催、参加機関は徐々に増加。



3) 疾患啓発活動

- てんかん県民公開講座（2018年6月30日）「脳と心の病気」
- 患者に関係し得る職種に対する研修会
幼稚園・小学校教諭（2018年8月6日）、特別支援学校教諭（2019年2月15日）
- てんかん啓発用リーフレットの改訂
- てんかん月間、パープルデー（3月下旬の予定）
啓発ポスターや資料展示・配布等

平成30年度
第1回 岡山大学病院てんかんセンターカンファレンス

てんかん患者への学校での対応

日時：平成30年8月6日（月）
18時30分～20時
場所：岡山大学鹿田キャンパス
MUSCAT CUBE 3F
（右図の赤丸）
岡山市北区鹿田町2-5-1
対象：幼稚園・小学校教員



参加人数の把握のため、参加希望の方は下記担当者にご連絡下さい

てんかんという疾患について、てんかん患者の幼稚園・学校生活の場における注意点や対応法について学習します。



講演内容

てんかんとは

岡山大学病院小児神経科 医師 柴田 敬

てんかん発作への対処法

岡山大学病院小児神経科 助教 秋山麻里

平成30年度
第2回 岡山大学病院てんかんセンターカンファレンス

てんかん患者への学校での対応

日時：平成31年2月15日（金）
19時～20時30分
場所：岡山大学鹿田キャンパス
記念会館 2F 会議室
（右図の赤丸）
岡山市北区鹿田町2-5-1
対象：特別支援学校教員
その他、希望者



参加人数の把握のため、参加希望の方は下記担当者にご連絡下さい

てんかんという疾患について、てんかん患者の学校生活の場における注意点や対応法について、学習します。



講演内容

てんかんとは

岡山大学病院小児神経科 助教 柴田 敬

てんかん発作への対処法

岡山大学病院小児神経科 医師 秋山麻里



4) 相談業務

てんかんコーディネーターは2名配置されており、小児看護専門看護師が1名（常勤、併任）、社会福祉士が1名（常勤、併任）である。

小児看護専門看護師は、重症心身障害児・者に対し、小児神経科や関連診療科（小児外科等）受診時に生活全般の支援を行っている。最も多い相談者は患者の家族であり、その他に医療従事者、学校関係者、福祉関係者からの相談も受けている。相談内容としては、家族の支援、成人科への移行の準備と支援、多施設へのスムーズは以降をするための連携に関するものが主体であった。問題点としては、中学生以上の小児患者（重複障害を有する）の緊急時の入院先の不足、てんかんと他の症状を家族が総合的にとらえることの難しさ、県外の医療機関や福祉関係者との病状や家族に関する情報共有の難しさが挙げられている。



社会福祉士は、てんかんセンター相談窓口（総合患者支援センター内に設置）にて、社会保障制度、移行医療、就職等の社会福祉的諸問題に関し相談業務を行っている。電話相談は、平日の14時～16時に行っている。最も多い相談者は患者の家族であり、その他に患者本人、医療者、学校関係者からの問い合わせが多い。相談内容としては、てんかんセンターの受診方法、社会保障制度、疾患や薬剤、移行医療、就職、患者会、運転免許等についての質問が多い。問題点としては、就職支援について関係機関との連携が必要なこと、広報が不十分であること、学校や施設等の現場の方との連携が不十分であることが挙げられている。

3. 成果

県南においては診療連携体制の強化が徐々に実感されるようになってきており、特に逆紹介や小児から成人への移行医療は以前よりもスムーズに行えるようになってきている。しかし、重複障害を有する患者の成人科への移行は未だ困難な状況が続いている。また、県北および県南の一部の地域においては、逆紹介や成人科への移行が困難な状況が続いており、連携体制の整備が必要である。また、連携医療機関へのアンケートにより、てんかんセンターで行われている医療が充分周知されていないことが判明したため、研修事業を通じて、県内全体の診療レベルの底上げを継続することが必要である。